

子どもの健康と環境に関する全国調査（エコチル調査）の化学物質分析加速化事業



環境省

【令和6年度補正予算（案）600百万円】

化学物質のばく露等による子どもへの健康影響を明らかにするエコチル調査において、エコチル調査を効果的・効率的に推進し、生体試料の化学分析及び遺伝子解析等を加速化し、安全・安心な環境の早期実現等を図ります。

1. 事業目的

約10万組の親子の協力のもと実施しているエコチル調査で採取された生体試料について、解析手法が確立されている合成香料の化学分析および遺伝子解析を加速し、化学物質による子どもの健康への影響の解明を進め、安全・安心な環境の早期実現等を図る。

2. 事業内容

- 約10万組の親子の協力のもと実施しているエコチル調査において、生体試料の化学分析等を加速化し、その影響を解明することで、安全・安心な環境の実現を目指すもの。
- 合成香料は社会的な注目が高まっている一方で、国内で健康影響評価の先行研究がなく、疫学研究による科学的知見の集積が急務である。
- さらに、化学物質の健康影響を正確に評価するために、両親の遺伝的要因を加味する必要があり、化学物質の健康影響の分析の加速化のため、遺伝子解析を加速化する。

3. 事業スキーム

- 事業形態 交付金
- 交付対象 研究機関（国立環境研究所）
- 実施期間 令和6年度

4. 事業イメージ

● 合成香料の科学的知見の集積

健康影響評価の先行研究がなく、疫学研究による科学的知見の集積が必要

● 遺伝子解析の加速化

化学物質の健康影響を正確に評価するために、遺伝情報の加味する必要性



化学物質の健康影響に関する分析を加速化



化学物質による子どもの健康への影響の解明が進み、
安全・安心な環境の早期実現に貢献